

令和元年度 事業計画書

千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会

令和元年度 事業計画目次

運営にあたり

受託事業及び実施事業について

別紙I 障害者就労促進チャレンジ事業

別紙II 精神障害者等向け実践能力取得訓練コースの委託先機関開拓業務

別紙III 令和元年度予定表

別紙IV 制度施策部会 事業計画

別紙V 研修部会 事業計画

別紙VI 広報部会 事業計画

別紙VII 特別支援学校との連携におけるワーキンググループ事業計画

別紙VIII 役員 部会 事務局構成

別紙IX 加盟センター 一覧表

1. 運営にあたり

平成31年としてスタートした2019年度ですが、5月より「令和元年」となりました。「令和元年」は、「新たな障害者雇用・就労の在り方元年」になるかもしれません。昨年度発覚した「中央省庁等における障害者雇用者数の不適切な計上問題」は障害者雇用そのものの在り方について問題提起することとなりました。その結果として、これまで越えることが出来なかった壁である知的障害者・精神障害者の正職員への登用や、正職員以外の雇用期間の無期化などが制度化されました。このことにより、多くの障害者に雇用の門戸が開かれたと言えますが、一方で適切な準備を欠いた障害者雇用がスタートしたとも言えます。障害者に対する理解が進んでいる職場環境であれば、このような状況であっても問題が無いかもしれません。しかし、現在の日本において多くの職場はその域に達していないと言えます。千葉県では、昨年度の採用試験により41名の障害者が正職員として採用されました。このうち半数以上は県立高等学校等の事務員として配属されていますが、これらの方への支援はいまだ未整備の状況です。今後、これらの方からの相談が障害者就業・生活支援センターに寄せられる可能性があることを鑑み、当協議会としては情報共有・検証を行い、対応について検討していく必要があります。

障害者の就労支援においては、障害があるなしではなく「働きづらさ」がある方への支援という概念が生まれ始めています。今年度より一部のセンターにおいてスタートした「生活困窮者のうち障害が窺われる方への伴走型の支援」はまさにその一歩ではないでしょうか。

このように「公的機関において採用された多くの障害者への支援」「継続して増加する精神障害者への就労支援」「生活困窮者支援との連携」「就労定着支援事業との連携の在り方」など、令和元年に引き継がれた課題は山積みと言えます。当協議会としては、これらの状況を十分に検証し、以下にあげるような取り組みを進めていきます。

千葉県より受託した「障害者就労促進チャレンジ事業」では、昨年度行った千葉労働局との連携を更に広めて、「0人雇用企業」への支援を展開します。

年間2回開催する「千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 連絡調整会議」を通じて、関係機関とのネットワークをより強固なものとし、更なる連携を図っていきます。

各部会における取組、「制度施策部会」「広報部会」「研修部会」の部会活動を通して、本事業の制度の在り方や関係機関との連携、当協議会の活動等における更なる周知、そして県内障害者就業・生活支援センタースタッフのスキルアップに取り組みます。また、特別支援学校との連携の在り方についての検証・検討を継続してワーキングチームにて取り組みます。

今年度は、会員である社会福祉法人佑啓会が、就労移行支援事業所との連携に関する新事業を受託しました。連絡協議会との協同のもと全県的に取り組むことを念頭にした事業になります。連絡協議会として本事業の千葉県版を共に作り上げられればと考えます。

全国就業支援ネットワークが開催する「障害者就業・生活支援センター事業をより深く考えるための全国フォーラム」は今年度も千葉で開催予定です。協議会としてはスタッフの派遣等を通して開催に協力します。

千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会の取組が、千葉県の障害者就労・雇用の更なる発展に寄与するよう尽力してまいりますので、今年度も当協議会の運営に皆様のご理解・お力添えをよろしくお願ひいたします。

I 受託事業について

I-1 障害者就労促進チャレンジ事業

受託先 千葉県商工労働部産業人材課

受託期間 平成31年4月15日（月）～令和2年3月31日（火）

詳細 (別紙I) 障害者就労促進チャレンジ事業計画書参照

I-2 精神障害者等向け実践能力習得訓練コースの委託先機関開拓業務

受託先 千葉県商工労働部産業人材課

受託期間 平成31年4月22日（月）～令和2年3月31日（火）

詳細 (別紙II) 令和元年度 精神障害者等向け実践能力習得訓練コースの委託
先機関開拓業務 事業計画書参照

II 実施事業について

II-1 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会総会

参加数 16センター

開催日 令和元年5月24日（金） 会場：ハロー貸会議室

内容 平成30年度事業報告及び令和元年度事業計画について

II-2 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会定例会

参加数 16センター

開催日 第1回定例会 令和元年 7月16日（火）会場：ふる里学舎本千葉

第2回定例会 令和元年 9月17日（火）会場：ふる里学舎本千葉

第3回定例会 令和元年 11月19日（火）会場：ふる里学舎本千葉

第4回定例会 令和2年 1月21日（火）会場：ふる里学舎本千葉

第5回定例会 令和2年 3月17日（火）会場：ふる里学舎本千葉

内容 協議会運営に関する協議及び情報共有の場として2か月に1度を目安に実施。

障害者雇用に関する情報交換及び行政や外部団体の新規事業説明等を行うことにより、情報共有を図る

II-3 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会幹事会

（会長、副会長、部会代表者、事務局）

参加数 会長1名 副会長2名 各部会代表3名 事務局2名の予定

開催日 第1回幹事会 令和元年 5月7日（火）会場：ふる里学舎本千葉

第2回幹事会 令和元年 7月2日（火）会場：ふる里学舎本千葉

第3回幹事会 令和元年 9月3日（火）会場：ふる里学舎本千葉

第4回幹事会 令和元年 11月5日（火）会場：ふる里学舎本千葉

内 容 第5回幹事会 令和2年 1月7日（火）会場：ふる里学舎本千葉
第6回幹事会 令和2年 3月3日（火）会場：ふる里学舎本千葉
主に定例会前に開催。定例会の協議事項などの確認および喫緊の課題等を協議

II-4 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡調整会議の開催～年2回実施

参 加 数 全16センター及び各関係団体

開 催 日 第1回連絡調整会議 令和元年8月23日（金）会場：未定

第2回連絡調整会議 令和2年3月 6日（金）会場：未定

参加予定団体

千葉労働局、千葉県健康福祉部障害福祉事業課、千葉県商工労働部産業人材課

千葉県教育庁教育振興部特別支援教職員課、千葉県総務部総務課

高齢・障害・求職者雇用支援機構千葉支部、千葉県精神保健福祉センター

千葉県特例子会社連絡会、千葉障害者職業センター

千葉県立障害者高等技術専門校、千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会

千葉県発達障害者支援センター、千葉県就労継続支援事業A型連絡協議会

内 容 関係機関との情報交換、ネットワークの構築を目的に実施。

協議会活動報告、シンポジウム形式での各センター・各機関からの情報・話題提供及び意見・情報交換等

II-5 部会活動（別紙部会事業計画参照）

① 制度施策部会 （別紙IV）

② 研修部会 （別紙V）

③ 広報部会 （別紙VI）

II-6 ワーキンググループ活動

主に千葉県内特別支援学校の就労支援コーディネーター幹事校で構成するプロジェクトチーム会議に参加し、連携のあり方などについて意見・情報交換を行う。

開催予定日については（別紙III） 詳細については特別支援学校との連携に関するワーキンググループの計画を参照（別紙VII）

II-7 各種会議体への参加、研修会等への講師派遣（別紙III）

① 千葉県総合支援協議会本部会委員

② 千葉県総合支援協議会就労支援専門部会

③ 千葉県総合支援協議会権利擁護専門部会委員

④ 千葉県総合支援協議会精神障害者地域移行推進専門部会

⑤ 千葉県障害者施策推進協議会委員

⑥ 千葉県障害者就労事業振興センター理事

- ⑦ 千葉県特別支援教育研究推進会議
- ⑧ 千葉県発達障害者支援地域協議会
- ⑨ 千葉県若者自立支援ネットワーク協議会
- ⑩ 平成31年度障害者雇用サポート事業第二次審査選考委員会

II - 8 関係機関との連絡調整

- ① 千葉労働局～雇用安定等事業、福祉・教育・医療から雇用への移行推進事業に
関すること
- ② 千葉県商工労働部産業人材課～障害者就労促進チャレンジ事業、企業支援員事業、笑顔いっぱいフレンドリーオフィス事業、精神障害者等向け実践能力習得訓練コースの委託先機関開拓業務に
関すること
- ③ 千葉県健康福祉部障害福祉事業課～生活支援等事業に
関すること
- ④ 千葉県総務部総務課～チャレンジドオフィスちばに
関すること
- ⑤ 千葉県立障害者高等技術専門校～委託訓練事業、連絡会への出席及び連携に
関すること
- ⑥ 千葉県教育庁教育振興部特別支援教育課～特別支援学校進路指導主事、就労支
援コーディネーター連絡協議会への出席及び連携に
関すること
- ⑦ 千葉県教育庁教育振興部教職員課～県立高等学校、県立教育機関における障
害者雇用に
関すること
- ⑧ 千葉県精神保健福祉センター～精神障害者の支援に
関すること
- ⑨ 千葉障害者職業センター～年2回の意見・情報交換会への出席及び連携に
関すること
- ⑩ 千葉県特例子会社連絡会～年2回の意見・情報交換会への出席及び連携に
関すること
- ⑪ パソナ・千葉～千葉県障害者雇用サポート事業
- ⑫ 千葉県就労継続支援事業A型連絡協議会～意見・情報交換会への出席及び連携
に
関すること
- ⑬ 千葉県健康福祉部高齢者福祉課～若年性認知症に関する就労支援に
関すること
- ⑭ 千葉県障害者就労事業振興センター～障害者の自立に
関すること
- ⑮ 千葉県商工労働部経済政策課～千葉のちから「中小企業・小規模企業表彰」に
関すること

II - 9 添付資料

- ① 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 役員・部会構成 (別紙VIII)
- ② 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会加盟センター一覧 (別紙IX)

令和元年度 障害者就労促進チャレンジ事業 事業計画書

I ※企業向け見学会

開催案内については引き続き各ハローワークに協力を頂きながら、また当協議会としても当事業のリーフレットを作成し、協議会や各センターがどのような支援を行うかという案内を示しながら、周知・広報を行う。なお、実施回数については 5 回とし、参加企業間の情報交換等を積極的に行えるようにする。また、ハローワークや高齢・障害・求職者雇用支援機構の助成金担当者等にもご参加いただき、雇用支援施策、助成金制度の説明なども行う。

具体的実施計画は以下の通り。

I－1 実施内容：障害者雇用に積極的に取り組んでいる企業を、今後障害者雇用に取り組もうとしている企業、もしくは既に取り組んでいるが新たな職域の開発を検討中の企業等の経営者、人事・現場担当者が訪問し、以下の取り組みを実施する。

- ①企業見学会
- ②経営者、人事担当者、現場担当者との意見交換会
- ③参加企業間の情報交換会
- ④障害者雇用支援施策の説明会
- ⑤開催後、アンケートの実施

I－2 実施圏域：①松戸圏域 ②習志野圏域 ③千葉圏域
④君津圏域 ⑤山武圏域

I－3 実施時期：9月～1月

II ※法定雇用率未達成企業相談会

人事権のある人事担当者をターゲットに、障害特性、業務の切り出し方法、従業員などへの理解促進・啓発方法、支援機関の活用方法、助成金や雇用支援施策の説明等を行い、雇用までのプロセスと雇用後の定着支援に至るまでの一連の流れもご理解いただけるよう説明する。開催案内については引き続き各ハローワークに協力を頂きながら、また当協議会としても当事業のリーフレットを作成し、協議会や各センターがどのような支援を行うかという案内を示しながら、周知・広報を行う。なお、実施回数については 8 回とし、参加企業間の情報交換等を積極的に行えるようにする。

具体的実施計画は以下の通り。

II－1 実施内容：フレンドリーオフィス認定企業の担当者、ハローワーク雇用指導官、高齢・障害・求職者雇用支援センター職員、企業支援員、地域の就労支援機関スタッフにもご協力いただき、障害者がいきいきと働き、スマーズな雇用管理が出来ている企業、もしくは先進的な取り組みをしている企業、また障害者法定雇用率未達成企業が多数集まる場、就労支援現場（就労移行支援事業所等）などにおいて以下の取り組みを実施する。

- ①訓練場面の見学および障害特性の説明（就労支援機関）
- ②企業で働く障害者の実例紹介（フレンドリーオフィス認定企業担当者）
- ③障害者雇用支援施策の説明

(ハローワーク、高齢・障害・求職者雇用支援センター)

- ④企業支援員及び障害者就業・生活支援センターの活用の説明
- ⑤質疑応答及び意見・情報交換会（希望する企業には個別相談にも応じる）
- ⑥開催後、アンケートの実施（課題、改善点などを確認し次年度に活かす）

II-2 実施圏域：①柏圏域 ②市原圏域 ③印旛圏域 ④海匝圏域
⑤市川圏域 ⑥船橋圏域 ⑦長生圏域 ⑧夷隅圏域

II-3 実施時期：8月～2月

※詳細は別紙年間実施計画参照

III ※障害のある人の意識改革について

企業等の理解促進のための企業見学・意見交換会と同様に、単に障害者が働いている現場を見学するだけではなく、見学後に企業担当者はもとより、障害当事者の方のご意見などを伺う機会を設け、意見交換を行う。

意見交換会の内容については、参加した方が「自分にも出来るかもしれない」「就職したい」と思えるよう工夫を凝らす。なお、保護者や支援機関（支援者）にも参加していただき、就労支援施策・定着支援施策等の説明をする。

実施回数について年間3回とするが、ニーズに応じて適宜開催する予定。

具体的実施計画は以下の通り。

III-1 実施内容：福祉施設等を経て就業した障害者を雇用している企業を、福祉施設等の利用者、その家族、支援者等が訪問し、以下の取り組みを行う。

- ①企業見学会
- ②経営者、人事担当者、障害当事者との意見交換会
- ③参加者間の情報交換会
- ④開催後アンケートの実施（課題、改善点などを確認し次年度に活かす）

III-2 実施場所：①野田圏域 ②香取圏域 ③安房圏域

III-3 実施時期：9月～11月

※詳細は別紙年間実施計画参照

IV ※短期職場実習について

実習先の開拓については、基本的にはセンター毎に行うが、実習者については各センターの登録者の中から、就業体験・経験が少ない方を中心に選定し、あくまでも職場体験を目的とした短期実習とする。なるべく多くの方に機会を提供する為、実習期間は原則5日とするが、回数の上限は設けずニーズに応じて適宜行う。具体的実施計画は以下の通り。

IV-1 実施時期：4月～3月（随時）

IV-2 実施回数：80回（各センター5件）

IV-3 実習期間：5日（就業に繋がりそうな場合は状況に応じて10日まで延長）

当事業を通じて様々な効果が期待できる。特に期待できる効果は以下の通り。

- ①当事者の就労意欲の向上
- ②支援者の支援スキルの向上
- ③企業の障害者に対する理解促進
- ④職域、職場開拓
- ⑤関係機関のネットワーク強化

令和元年度 障害者就労促進チャレンジ事業 年間予定表

	企業向け見学会	未達成企業相談会	障害者向け見学会	短期職場実習
4月				
5月				
6月				
7月				
8月		柏圏域		
9月		市原圏域	香取圏域	
10月	松戸圏域 習志野圏域	印旛圏域 海匝圏域	安房圏域	
11月	千葉圏域	市川圏域	野田圏域	
12月	君津圏域	船橋圏域		
1月	山武圏域	長生圏域		
2月		夷隅圏域		
3月				

・事業の実施日については2ヶ月前には確定させ、1月半前には広報活動を行い募集を開始出来るようとする。

**令和元年度 精神障害者等向け実践能力習得訓練コースの
委託先機関開拓業務事業計画書**

I. 事業内容**(1) 実践能力習得訓練コースの受託企業の開拓**

開拓企業数（計画）	20件
(具体的な内容)	
5月～7月末までに、精神障害者等を対象とした訓練を新たに実施してくださる企業を開拓し、企業登録を進める。	

(2) 訓練内容や訓練カリキュラム等のコーディネート

コーディネート企業数（計画）	20件
(具体的な内容)	
新たに訓練先として認定された企業・事業所において、実際に訓練が活用されるよう障害者高等技術専門校と連携し、訓練カリキュラム設定等のコーディネートを行う。	

(3) 実践能力習得訓練コースの受託企業に対する事務手続き等の支援

支援企業数（計画）	20件
(具体的な内容)	
障害者高等技術専門校と連携し、電話もしくは必要に応じて企業を訪問するなどして、企業の事務負担軽減を図る。企業登録が終わっていれば、障害当事者の面接のみ（概ね2週間）で訓練開始。	

(4) その他訓練受託企業に対する助言・支援

助言・支援企業数（計画）	60件
(具体的な内容)	
訓練が始まると想定外の出来事が起こるなど企業側が戸惑うことも予想されるため、受託先企業が気軽に相談できる環境を整えることにより、企業の不安を取り除く。特に、訓練中には障害者高等技術専門校コーディネーター等と連携し、適宜企業訪問を実施する。	

別紙III
令和元年度予定

4月	5月			6月			7月		
1 月	1 水	2 木	3 金	1 土	2 日	3 月	1 月	ナカボックスタッフ研修	HWヒナカボセンター意見交換会
2 火							2 火	協議会幹事会	
3 水							3 水		
4 木	4 土	5 日	6 月	4 火	5 水	6 木	4 木		
5 金							5 金		
6 土							6 土		
7 日	7 火	協議会幹事会		7 金			7 日		
8 月	8 水			8 土			8 月		
9 火	9 木			9 日			9 火		
10 水	10 金			10 月			10 水		
11 木	11 土			11 火			11 木		
12 金	12 日			12 水			12 金		
13 土	13 月			13 木			13 土		
14 日	14 火			14 金			14 日		
15 月	15 水			15 土			15 月		
16 火	16 木			16 日			16 火	協議会定例会	
17 水	17 金			17 月			17 水		
18 木	18 土			18 火			18 木		
19 金	19 日			19 水			19 金		
20 土	20 月			20 木			20 土		
21 日	21 火	協議会総会		21 金			21 日		
22 月	22 水			22 土			22 月		
23 火	23 木	千葉県障害者就労等支援センター理事会(社内副会長)		23 日			23 火		
24 水	職業センターとの意見交換会	24 金		24 月			24 水		
25 木	25 土			25 火			25 木		
26 金	26 日			26 水			26 金		
27 土	27 月			27 木			27 土		
28 日	28 火			28 金	広報紙発刊		28 日		
29 月	29 水			29 土			29 月		
30 火	30 木			30 日			30 火		
	31 金						31 水		

8月		9月		10月		11月 南関東ブロック会議		
1	木	1	日	1	火	1	金	
2	金	2	月	2	水	2	土	
3	土	3	火	協議会幹事会	3	木	3	日
4	日	4	水		4	金	4	月
5	月	5	木		5	土	5	火 協議会幹事会
6	火	6	金		6	日	6	水
7	水	7	土		7	月	7	木
8	木	8	日		8	火	8	金
9	金	9	月		9	水	9	土
10	土	10	火		10	木	10	日
11	日	11	水		11	金	11	月
12	月	12	木		12	土	12	火
13	火	13	金	印旛圏域未達成企業相談会	13	日	13	水
14	水	14	土		14	月	14	木
15	木	15	日		15	火	15	金
16	金	16	月		16	水	16	土
17	土	17	火	協議会定例会	17	木	17	日
18	日	18	水		18	金	18	月
19	月	19	木		19	土	19	火 協議会定例会
20	火	20	金		20	日	20	水
21	水	21	土		21	月	21	木
22	木	22	日		22	火	22	金
23	金	第1回連絡調整会議	23	月	23	水	23	土
24	土	24	火		24	木	24	日
25	日	25	水		25	金	25	月
26	月	26	木		26	土	26	火
27	火	27	金		27	日	27	水
28	水	28	土		28	月	28	木
29	木	29	日		29	火	29	金
30	金	30	月		30	水	30	土
31	土				31	木		

柏圏域未達成企業相談会
市原圏域未達成企業相談会
松戸圏域企業向け見学会
香取圏域障害者向け見学会
印旛圏域未達成企業相談会

千葉圏域企業向け見学会
市川圏域未達成企業相談会
安房圏域障害者向け見学会

野田圏域未達成企業相談会
印旛圏域未達成企業相談会

12月	特例子会社連絡協議会 職業センターとの意見交換会	1月		2月	ナガボツ全国フォーラム HWとナガボツセミナー意見交換会	3月
1 日		1 水		1 土		1 日
2 月		2 木		2 日		2 月
3 火		3 金		3 月		3 火
4 水		4 土		4 火		4 水 協議会幹事会
5 木		5 日		5 水		5 木
6 金		6 月		6 木		6 金
7 土		7 火 協議会幹事会		7 金		7 土 第2回連絡調整会議
8 日		8 水		8 土		8 日
9 月		9 木		9 日		9 月
10 火		10 金		10 月		10 火
11 水		11 土		11 火		11 水
12 木		12 日		12 水		12 木
13 金		13 月		13 木		13 金
14 土		14 火		14 金		14 土
15 日		15 水		15 土		15 日
16 月		16 木		16 日		16 月
17 火		17 金		17 月		17 火
18 水		18 土		18 火		18 水 協議会定例会
19 木		19 日		19 水		19 木
20 金		20 月		20 木		20 金
21 土		21 火 協議会定例会		21 金 研修部会		21 土
22 日		22 水		22 土		22 日
23 月		23 木		23 日		23 月
24 火		24 金		24 月		24 火
25 水		25 土		25 火		25 水
26 木		26 日		26 水		26 木
27 金		27 月		27 木		27 金
28 土		28 火		28 金		28 土
29 日		29 水		29 土		29 日
30 月		30 木				30 月
31 火		31 金 広報紙発刊				31 火

夷隅圏域未達成企業見学会

山武圏域企業向け見学会
長生圏域未達成企業見学会

船橋圏域未達成企業見学会

令和元年度 制度施策部会事業計画

I. 目的

千葉県内の各障害者就業・生活支援センターが、千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会の活動を通して、障害者の就労支援に関する制度や各種施策等について、改善案や要望等をまとめ、行政に向けてより良い方向に向けた提言をしていくことを目的とする。

II. 活動内容

II-1 障害者就業・生活支援センター事業評価に関する追跡調査の実施

○前年度実施した上記アンケートの調査結果と比較を行いながら報告書をまとめる事で、より確度の高い報告書の作成に繋げ、関係機関に向けた提言、要望として提出する。

II-2 他県ナカポツセンターの取り組みの視察

○前年度実施した圏域間連携アンケートで様々な課題がある事がわかった事から、今年度は圏域間連携に関し先進的、または好事例のある他県の実情を視察及び意見交換を行い、千葉の協議会内で情報を共有すると共に、関係機関へも広報紙やホームページ等を通して情報発信する。

令和元年度 研修部会事業計画

I. 目的

障害者就労に携わる支援者の育成を推進することを目的とする。

II. 活動内容

※千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会研修事業（年2回開催）

II-1 研修会名 第1回 障害者就業・生活支援センター職員研修

- ① 開催日時 令和元年7月26日（金）
- ② 会 場 千葉市内（未定）
- ③ 対 象 連絡協議会会員（各障害者就業・生活支援センター職員）
- ④ 参加人数 約50名
- ⑤ 研修内容 テーマ「生活支援についての学びを深める」

II-2 研修会名 第2回 障害者就業・生活支援センター職員研修

- ① 開催日時 令和2年2月21日（金）
- ② 会 場 千葉県内（未定）
- ③ 対 象 連絡協議会会員（各障害者就業・生活支援センター職員）
- ④ 参加人数 約50名
- ⑤ 研修内容 テーマ「特例子会社などの視察・研修」

III. その他活動

※県外視察研修への派遣事業

III-1 研修会名 全国就業支援ネットワーク第21回定例研究・研修会

- ① 開催日時 令和元年6月14日（金）～15日（土）
- ② 会 場 秋田県秋田市内（詳細未定）
- ③ 対 象 連絡協議会会員（各障害者就業・生活支援センター職員より代表者）
- ④ 参加人数 1名
- ⑤ 研修内容 未定

令和元年度 広報部会事業計画

I. 目的

千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会に関する情報及び活動内容等を広く周知することを目的とする。

II. 活動内容

II-1 ホームページの管理・運営

- (1) ホームページの管理は、TMクリエイトに委託する。
- (2) 社会啓発事業の案内、協議会の取り組みや各種情報の更新を行う。
- (3) 更新は必要に応じ適宜実施していく。

II-2 広報紙の発刊

- (1) 連絡協議会、各センターの活動内容、啓発活動内容など紙面構成を適宜検討し、広く議会のPR活動を行っていく。
- (2) 広報紙の発刊は6月、1月とし、発刊前に部会を開催し紙面構成等を検討する。
- (3) 広報紙は連絡調整会議参加団体に送付を行う。また各センターで必要に応じて適宜配布を行う。

II-3 協議会パンフレット作成・使用

- (1) 4,000部を作成し、事務局・各センターで保管する。
- (2) パンフレットは適切な活用を心掛け、常に協議会の周知が図れるように努める。
- (3) パンフレットは各センターの使用状況・予定により配布し、定期的に過不足の確認を行うことで残数の確認を行い、調整を行っていく。

別紙VII

令和元年度 特別支援学校との連携に関するワーキンググループ事業計画

I. 目的

千葉県内特別支援学校の就労支援コーディネーター幹事校で構成するプロジェクトチーム会議に参加し、特別支援学校の生徒もしくは卒業生の支援について連携のあり方など意見・情報交換を行う。

また、障害者就業・生活支援センター連絡協議会内での意見の吸い上げを行うことにより課題や要望の明確化を行う。

II. 活動内容

- ① 就労支援コーディネーター連絡協議会の出席
- ② 就労支援ネットワーク連絡会プロジェクトチーム会議の出席
- ③ ワーキングチーム単体での会議

別紙VIII

令和元年度 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会

役員・部会・事務局構成

① 役員

役 職	所 属	氏 名
会 長	障害者就業・生活支援センター千葉障害者キャリアセンター	藤尾 健二
副会長	障害者就業・生活支援センター東総就業センター	辻内 理章
副会長	障害者就業・生活支援センタービック・ハート松戸	古川 亮
監事	千葉県知的障害者福祉協会 相談支援部会部会長	大越 将司

② 部会構成

広報部会 担当: 古川副会長 部会長: 近藤大介	障害者就業・生活支援センター中里	近藤 大介
	障害者就業・生活支援センターエール	杉山 布美江
	障害者就業・生活支援センターふる里学舎地域生活支援センター	本郷 宏治
	障害者就業・生活支援センター山武ブリオ	杉本リリアーナ
	障害者就業・生活支援センターピア宮敷	鶴岡 裕太
制度施策部会 担当: 國島弘 部会長: 柄澤隆一	障害者就業・生活支援センターはーとふる	柄澤 隆一
	障害者就業・生活支援センター香取就業センター	岡澤 和則
	障害者就業・生活支援センタービック・ハート松戸	今井 宏美
	障害者就業・生活支援センター就職するなら明朗塾	熊谷 勇二
	障害者就業・生活支援センター長生ブリオ	深澤 茂俊
研修部会 担当: 辻内副会長 部会長: 佐藤 敦	障害者就業・生活支援センター東総就業センター	福島 美果
	大久保学園障害者就業・生活支援センター	会田 宏明
	障害者就業・生活支援センタービック・ハート柏	佐藤 敦
	障害者就業・生活支援センター千葉障害者キャリアセンター	向日 宏一
	障害者就業・生活支援センターいちされん	西村 拓士
特別部会 担当: 藤尾会長 部会長: 会田宏明		

③ 特別支援学校との連携に関するワーキンググループ

	障害者就業・生活支援センターいちされん	西村 拓士
	障害者就業・生活支援センターあかね園	近藤 行介
	障害者就業・生活支援センター東総就業センター	遠藤 泰裕
	障害者就業・生活支援センタービック・ハート柏	八木原 直彦
	障害者就業・生活支援センターふる里学舎地域生活支援センター	本郷 宏治
	障害者就業・生活支援センター中里	金木 隆裕
	障害者就業・生活支援センター千葉障害者キャリアセンター	在原 秀則

事務局	障害者就業・生活支援センターふる里学舎地域生活支援センター
-----	-------------------------------

令和元年度 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 加盟センター一覧表

圏域	セ ジ タ 一 名	住 所	電 話 番 号
千葉	千葉障害者キャリアセンター	〒261-0002 千葉市美浜区新港43	043-204-2385
習志野	あかね園	〒275-0024 習志野市茜浜3-4-6京葉測量棟内	047-452-2718
船橋	大久保学園	〒274-0054 船橋市金堀町499-1	047-457-7380
市川	いちざれん	〒272-0026 市川市東大和田1-2-10市川市分庁舎C棟内	047-300-8630
野田	はーとふる	〒278-8550 野田市鶴奉7-1野田市役所 1階	04-7124-0124
松戸	ビック・ハート松戸	〒271-0047 松戸市西馬橋幸町117 ロザール松戸109	047-343-8855
柏	ビック・ハート柏	〒277-0005 柏市柏3-6-21 柏ビル302	04-7168-3003
印旛	就職するなら明朗塾	〒285-0026 佐倉市鎌木仲田町9-3	043-235-7350
市原	ふる里学舎地域生活支援センター	〒290-0265 市原市今富1110-1	0436-36-7762
君津	工ール	〒292-0067 木更津市中央1-16-12サンライズ中央1階	0438-42-1201
安房	中里	〒294-0231 館山市中里291	0470-20-7188
夷隅	ピア富敷	〒299-4504 いすみ市岬町桑田341-1	0470-87-5201
山武	山武ブリオ	〒299-3211 大網白里市細草3221-4	0475-77-6511
長生	長生ブリオ	〒297-0012 茂原市六ツ野2796-40	0475-44-4646
海匝	東総就業センター	〒289-2513 旭市野中3825	0479-60-0211
香取	香取就業センター	〒287-0101 香取市高萩1100-2	0478-79-6923